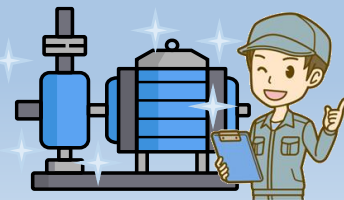


日常点検チェックシート 診せてください

点検項目の妥当性確認します



日常点検チェックシートの妥当性確認とは？

まずは今の日常点検チェックシートを、お見せください。
事前に拝見し、半日（3時間程度）の訪問で現場の点検の様子も確認します。
設備の専門家が診て、見直すべき点と妥当な見直し案をお伝えします。
修正作業は含みません。一緒に見直す場合は、別途ご相談ください。

診ると分かるポイント（例）

点検項目	点検内容	頻度
ポンプA	異常はないか ①	毎日 ②
	能力が出ているか	毎日
	圧力正常か	毎日
	本体の割れ	毎日

①「何を見るか」が分からない ②頻度が全部「毎日」

※架空のポンプの例（他の観点も、診てお伝えします）

こんな工場におすすめ ※業界や業種は問いません

- ✓ 日常点検をしているのに、故障が減らない
- ✓ 点検する人によって、判断がバラバラになる
- ✓ 今のシートが古く、現場に合っていないと分かっている



こんなことで
お悩みの方に

見直したいが、どこが問題なのか自分では分からない
「異常はないか」だけで、何を見ればよいか分からない
新人や担当替えのたびに、点検の質が変わってしまう

料金プラン（税別）

日常点検シートの診断

- 100項目まで：25万円
- +100項目ごとに10万円（300項目まで）
（※事前確認・訪問1回（半日）・報告書込み）

オプション：一緒に見直す

- 別途お見積り
- 見直し作業も、一緒に進めます
（※まずはレビュー結果を見てからご相談）

別途費用

- 宿泊・交通費（実費精算）

【サービスの特徴】

まず診せてください。半日の訪問で診て、レビューと提案をお渡しします！

①事前に診る

- 診断結果シートの例

②半日訪問で確認

- 訪問1回・3時間程度

普段どおりの点検の様子と、現場の状況を拝見します

③レビュー・提案

- 報告書でお渡し

【6つの観点で診ます】

- ①設備に合った項目か ②わかりやすい実施内容か ③判断基準があるか
- ④頻度・実施者は適正か ⑤書き方がそろっているか ⑥NG時の行動と記録が決まっているか

他社とココが違う！

点検を「増やす」のではなく、
効率的に「判断できる項目」をご提案します。

- 保全専門会社が、現場で診て、妥当な見直し案をお伝えします
判断基準・頻度・記録まで、設備保全の専門家が診ます。
- 今のシートを活かします。作り直しは求めません
見直すべき点を、優先順位をつけてお伝えします。
- 基準は数値で、記録は運用に合わせて
手書きは○×、アプリは数値でトレンド・アラートを提案します。
- やりすぎも診ます
足りない項目だけでなく、多すぎる点検の見直しも対象です。

期待できる効果

点検の判断がそろい、見落としが減る

「異常はないか」ではなく、数値や状態の基準で判断できるようになります。

やりすぎの点検が見直され、負担が適正になる

頻度や項目の過不足が分かり、現場の負担が適正になります。
設備の壊れ方を推測し、適した点検項目への絞り込みを提案します。

新人や担当替えがあっても、同じ品質で点検できる

基準と見方がシートに書かれているため、人が替わっても質が変わりません。

